

しらす情報 2025年 第1号

カタクチイワシ卵の採集調査結果

方法

調査日 2025年3月6～7日

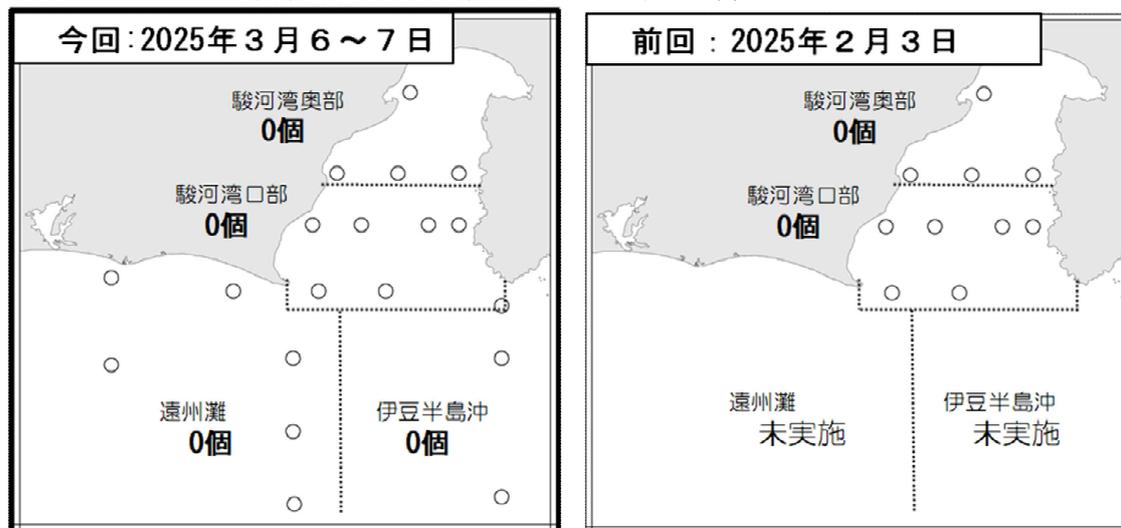
調査海域 遠州灘～駿河湾奥部（合計20測点）

調査方法 網口直径0.45mのプランクトンネットを水深150m（水深150m未満の地点では水深×0.8m）から鉛直曳き

結果

各調査海域における卵採集数（図中の点●は測点）

※採集された場合は点●の横に卵の数を示す



カタクチイワシの卵は、全ての測点で採集されませんでした。

コメント

- 例年3月は水温が低いため、カタクチイワシは静岡県沿岸でほとんど産卵せず、卵の採集数は非常に少ないです。静岡県沿岸のシラスの増加には、暖水波及等による沖合からの補給が必要です。
- マイワシが相模湾～駿河湾沖へ来遊してきました。今後本県より西の海域へ来遊すれば春先のマシラスの漁獲増につながる可能性があります。

水産・海洋技術研究所 資源海洋科

担当：岡田裕史

TEL：054-627-1817